

(株)羽島企画トータルケアママーズ

羽島市・福祉

従業員数 / 男性37名 女性202名 計239名 ※令和5年11月現在

**エクセレント
POINT**

- ① 提携保育園の保育料(未満児)を全額負担
- ② 会社への要望や提案が社長・幹部まで届く制度の導入
- ③ 部署の垣根を超えた委員会活動の実施



産休・育休中の職員にも送付しているグループの社内報「Mama's Wind」。職員一人ひとりのつながりを大切にしている。

多面的支援で安心して働ける職場環境

「女性に社会参加の機会を、と
思い起業した」と話す宇野恵利子
社長。「一人に寄り添い、思いやりを
カタチに」との思いで主婦や母親に
働く場所を提供し続けている。

同社では未満児の保育料を全
額負担しており、産休・育休制度
を2度3度取得して復帰する職
員も少なくない。また、早期復帰

を希望する職員も増えてきた。産

休・育休を経て復帰した箕浦美咲
さんは、職場と同建物内にある保
育施設に子どもを預けてから出社。

「子どもと一緒に出勤できて、保育
料が無料はありがたい。手作りの
給食も嬉しい」と話す。加えて、子
どもの長期休暇や緊急時には、子
連れ出勤も可能。

出生時育児休業を取得した尾
関デポーター・クリモさんは「妻の
サポートや長女とゆっくり過ごし
た時間はとても有意義だった。第
2子が満1歳になったら、長女が
通っていた事業所内保育施設を利
用したい」と話す。来年度は育休
を半年間取得する予定。

毎月行われる「ママーズ研究会」
では、会社への要望や提案などのア
ンケートがあり、管理職や専門の
就労支援相談員が、常に職員の状態
を把握し、多様な働き方や環境

医療・福祉



子ども連れで採用面接に来る求職者も多い。

改善に努めている。

ほかにも、介護職員初任者研修
や実務者研修、介護福祉士講座や
保育士講座の参加費用を会社が
援助する資格取得制度も導入。研
修ガイドラインや年間研修計画を
策定し、計画的な教育訓練を行っ
ている。